

平成 28 年度 山地災害から地域を守る集い
～山地災害から学ぶ危機管理のあり方

平成 28 年 10 月 29 日

主 催 一般社団法人広島県森林協会
広島市安佐南区
後 援 広 島 県
株式会社 **サマサ**

『待ったなしの地域防災～知っておくべき教訓と行動』

広島経済大学教授 松井一洋

1. はじめに～『減災』とは—

自然災害を人間の力で完全に抑止することは不可能です。
ですから、災害が発生した時の被害をできるだけ少なくすることを目指しています。
それが、地域防災の基本的な考え方である『減災』です。
→この考え方は、国の防災基本計画でも明記されています。
→大自然の営み(災害)について「想定外」という発想(評価)は、人類の驕りでしょう。

2. 『減災』に必要なことは—

- (1) 災害被害の大きさは、発生する前の社会の実態(市民の普段の備えや自主防災組織の活動など)をそのまま反映することがわかってきました。
→災害が発生する前の備えの重要性をあらためて確認しておきましょう。災害が発生して大きな被害が出てからでは遅いのです。
- (2) 市民一人ひとりが普段の生活において、どれだけ災害への備え(物心両面で)を充実しているかが問われています。
→災害は、いつ発生するかわからないからこそ直ちに備えをすることが求められます。
- (3) 地域コミュニティーの集団的な防災活動(自主防災活動)が重要です。
→自助・共助の精神のみならず、地域コミュニティーの活動は、個人の結合を通じて、個人の総和を越えた力を発揮するといわれています。

3. 大災害の教訓は、確実に自分のもの、そして社会の資源にしよう！

(1) 基本的な備えについて(阪神大震災以降の貴重な教訓)

災害が起こるたびに、大きな犠牲や損失とともに貴重な教訓が蓄積していきます。しかし、伝承の大切さは叫ばれていますが、得られた教訓が具体的に防災文化や市民の防災行動に確実に定着しているかという点、決して十分とは言えないのが現状です。

- ①自分の住んでいる地域の自然や災害危険度を知っていますか？
- ②自分の地域の避難場所と、そこまでの避難経路を知っていますか？
- ③住宅の耐震診断を受けて、必要な補強をしていますか？
- ④家具の配置に気をつけ、必要な固定がされていますか？
- ⑤水はストックしていますか？
- ⑥火災の芽は摘んでいますか？
- ⑦寝室と職場にスニーカーを用意していますか？
- ⑧防災グッズを準備していますか？
- ⑨災害時の家族のルールは決めていますか？
- ⑩災害について子供たちと話していますか？



(2) 本日のテーマ：『減災』へのより深い理解と行動のために、ご一緒に考えましょう！

- ① 複合災害・二次災害の発生に留意
- ② 自主防災とは、新しいコミュニティー創造
- ③ 地域防災ネットワークをつくろう
- ④ 避難勧告等の判断・伝達基準について
- ⑤ 要配慮者・避難行動要支援者への気配り
- ⑥ 自主避難・早期避難の決断と行動
- ⑦ 避難時の自宅・避難所等の防犯体制
- ⑧ 避難方法・場所・手段の選択

<参考資料>戦後の主な災害と対策・教訓

時期・災害	契機にした主な防災体制強化	引き継いでいくべき主な教訓
1978年6月12日 宮城沖地震	耐震建築技術向上(木造)	家屋耐震化 ブロック塀の倒壊
1995年1月17日 阪神淡路大震災	『減災』～防災の発想転換 震度5・6弱強の10段階制採用	自助・共助の精神 災害ボランティア 自主防災組織の重要性 家具の転倒防止
2004年7月26-30日 新潟・福島豪雨災害	緊急消防援助隊設置	高齢等要支援者への支援強化
2004年10月23日 新潟県中越地震	二次被害(冬の雪害等)防止 緊急地震速報の稼働	長周期地震動(高層建築・東京で) エコミークラス症候群
2007年7月16日 新潟県中越沖地震	東京電力柏崎刈羽原子力発電 所火災への対応	企業のBCP(事業継続計画) 自動販売機の転倒防止本格導入
2011年3月11日 東日本大震災	災害対策基本法抜本改正 想定外への対応 広域連携の強化	臨時コミュニティFMラジオの有効性 地区防災計画(企業の地域協力) 自治体の防災対策(BCP策定)
2014年8月20日 広島豪雨災害	土砂災害特別警戒区域指定 砂防ダム建設促進	垂直避難(2階で山と反対側の部屋へ) エリアメールの採用 自主避難・早期避難の動き
2014年8月30日 台風10号による被害	(未定)	大雨特別警報発表されなかった (小本川)2時間で急に水位上昇

以上

<講師略歴～防災に関するもの>

NHK 災害放送研究プロジェクト専門委員(1996)
 KANSAI ライフライン・マスコミ連絡会事務局長(1996)
 日本災害情報学会の設立に参画(1999)
 NPO 日本災害情報ネットワーク理事長(2001～2010)
 広島市安佐南区「まちづくり懇談会」座長(2007～2009)
 日本防災士機構「防災士養成研修」講師(2009～)
 広島市防災士ネットワーク顧問(2014～)など

